

「紙すき」による小学生との環境活動を実施!!

『エコのコエ』は広島県内 10 大学の環境ネットワーク活動のために、住環境デザイン学科を中心に発足した広国大環境サークルです。今回も3年連続で、青年の地域貢献活動支援事業「チャレンジファンド」の支援を受け、メンバー 14 名が、近隣の三坂地小学校5年生 96 名の子供達と一緒に、古紙再生体験と題し、紙すきと手作り絵ハガキを作成しました。子供達の生き生きとした目に、小学校の先生方からも感謝の言葉を頂きました。

学生達だけで企画・立案し、小学校の先生方との交渉、準備・段取り、そして子供達と楽しみながら「環境教育」活動ができ、また貴重な社会体験もできるサークルです。12月には、他大学の環境サークルとの交流会も予定されています。皆さんも一緒に活動しませんか？



禁煙推進・マナー向上キャンペーン実施

5月に引き続き、11月を「禁煙推進・マナー向上」の強化月間とし、キャンペーンを実施しました。東広島・呉の両キャンパスにおいて、学生と教職員がパトロールユニットを構成して、各キャンパス内の巡回を行いました。また、学生による禁煙推進・マナー向上への想いを込めた館内放送を行うなど、綺麗なキャンパスを目指してキャンペーン活動を展開しました。構内でのポイ捨てによるタバコの吸い殻は、残念ながら未だ見受けられます。タバコを吸わない人からすると非常に不快な思いをしています。構内からタバコのポイ捨てが無くなるよう、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。(禁煙推進・マナー向上WG)



干柿教室を開催しました!

10月17日(土)、大学構内学生寮北側の西条柿「柿園」にて、NPO 法人七塚原自然体験活動研究センター理事長の西村清己先生を講師にお迎えして、おいしい干柿作りを体験できる「干柿教室」を開催しました。たわわに実った高級な西条柿を参加者(35名)みんなで収穫し、皮を剥いて、熱湯に浸し、紐に吊るす工程を最初はぎこちなく行っていましたが、徐々に慣れてりっぱな干柿が出来上がり、1週間後には甘くて美味しい干柿をいただくことが出来ました。



SSPプログラム2009年度認定企画「中間報告会」を開催!!

10月20日(火)、21日(水)にSSPプログラム2009年度認定企画「中間報告会」が各キャンパスで開催されました。2009年度SSPプログラムは、4月から公募し、全16企画の応募の中から審査委員会を経て、12企画が認定されました。まだ、「中間報告会」ということで、途中経過の報告でしたが、各企画ともほぼ順調に進んでおり、来年3月に開催予定の「最終報告会」に期待が膨らみました。

【東広島キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
SST教室～軽度発達障害児への支援プロジェクト!	心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 岡部 優子	200,000円
YUGUプロジェクト	医療福祉学部 医療福祉学科 垣原 洸甫	300,000円
まだ見ぬ君たちへ	医療福祉学部 医療福祉学科 坪河 亜実	366,480円
みんなで繋がるマッスル体操	医療福祉学部 医療福祉学科 大川恵里奈	286,500円
認知機能維持をめざす電子遊具の制作	心理科学部 コミュニケーション学科 大籠 健太	122,000円
木造校舎映像保存プロジェクト	心理科学部 感性デザイン学科 松田 七美	300,000円
ユニバーサルデザインマップ	心理科学部 感性デザイン学科 山下千成美	152,000円
子供のスポーツ活動を医科学的にサポート	保健医療学部 理学療法学科 廣瀨 賢太	240,000円

【呉キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
90Photomall	工学研究科 建築・環境学専攻 水野 正紀	482,960円
ダンボールマジック～魅力ある図書館作りの一環として～	社会環境科学部 住環境デザイン学科 橋本 佳祐	100,000円
子育て支援すこやか パートⅣ	看護学部 看護学科 加治屋美雪	277,560円
おくすりをみんなで楽しく知ろうプロジェクトⅡ	薬学部 薬学科 北川 俊一	72,500円



「2009年度 日本文化体験会」開催!!

日本文化体験を通じ、留学生と日本人学生・教職員が親睦を深めることを目的に「2009年度 日本文化体験会」を9月28日(月)、呉キャンパスで実施しました。当日は、留学生25名、日本人学生ボランティア18名、教職員5名が参加し、楽しい時間を過ごすことができました。

午前中は、呉市の銘菓「蜜屋本舗(株)」から和菓子職人を招いて和菓子作り体験を行いました。まずは、職人さんが和菓子作りの工程を説明しながら見本を完成させ、それをまねながら学生たちも実際に和菓子作りに挑戦しましたが、型をとる道具の三角へらや箸を上手に使いこなすことができず苦戦していました。学生たちは職人さんの指導を受けながら、それぞれ上生菓子三品(紅葉・桜・いが栗)を完成させ、記念に自分の作品を写真撮影するなど、その出来栄を競っていました。その後、昼食のバーベキューを楽しみ、午後からは呉上田宗箇流茶道部の協力により茶道を体験しました。留学生たちは、慣れない正座で足をしびれさせていましたが、抹茶と自分で作った和菓子を頂き、日本文化を舌でも味わうことができました。

茶道体験では、日本人学生が自国の文化を他国の学生に伝承するという学生同士による日本文化の交流を行うことができ、両学生にとって貴重な体験となり国際交流の輪が広がりました。



新型インフルエンザの流行

保健室室長(内科専門医、感染症専門医など) 中島 正光

新型インフルエンザの情報は、すでに沢山流れ出ておりますので、十分ご承知のことと思います。予防を中心に行い、感染した時のことを考え、対応については個々の家族の状況に応じてシミュレーションしておくことが大切です。せっかくの紙面ですので、保健室での対応、経験などを含めてご報告いたします。

1. 高熱は無く、37℃ぐらいの軽症例も多いようです。そのため、ウイルス感染した状態で授業などに出席し、そして他者に感染、さらに感染拡大へとつながる例があります。1日程度で熱が下がることもあります。解熱後、2日ぐらいは感染させることがありますので、大学を休む必要があります。もちろん、軽症の方から感染を受けた人が軽症とは限らず、重症になることもあるのです。
2. クラブ、また実習での接触による感染が比較的多く見られます。つまり、実習などのグループの間で感染が広がることが多く見受けられます。手の消毒など重要になります。
3. 自分がウイルス感染をしているとわかっていても、授業、実習に出席することがあります。試験がある、また授業を休めないというだけでなく、部屋にいるのが退屈であるなどで大学に来ることがあり、驚かされます。ウイルス感染について十分理解してもらうことが必要です。

オーストラリアでは、既に流行のピークが終わろうとしている情報が入ってきています。やはり、6月、7月に流行のピークがあったようです。つまり、北半球の日本でも、冬季は注意が必要です。冬季は空気が乾燥しているなどの理由から、喉などのウイルス感染後に細菌が付いて細菌感染(2次感染)を起こすことが通常より多くなります。つまり、重症になることも多くなるのです。予防方法と感染した時の対応をより真剣に考えておくことが必要です。



2009年度 学生短期海外研修

海外での研修を資金面からバックアップする「学生短期海外研修制度」。今年度も夏休み期間を利用し、理学療法学科3年次の学生1名がイギリスへ海外研修に行ってきました。

ハロウィック法という水中活動(プール)における肢体不自由者の水泳技術法の発祥地であるイギリスのランカシャーで研修を受け、ハロウィック法の特性を習得し、意見交換等を行ってきました。この海外研修をきっかけに、水治療法を専門とした独自の理学療法士にな



りたいという将来の目標が更に明確になったようです。

海外での学修体験は視野を広げるチャンスです!!興味のある学生は是非チャレンジしてみませんか?!



校友会総会・懇親会を実施

広島国際大学には、卒業生が中心となって組織されている「校友会」という同窓会組織があります。その広島国際大学校友会の総会・懇親会が、10月24日(土)に広島ガーデンパレスにて執り行われ、教職員や卒業生が一同に会しました。

懇親会では、恩師や友人との談笑に百花を咲かせ、抽選会等のイベントも加わり大盛況のうちに終了しました。現在、校友会では、6,000名近くのOB・OGが社会で活躍されています。この度の総会・懇親会も毎年開催されているイベントですので、皆さまも卒業後は是非ご参加ください。



酒まつりで学生が大活躍!

10月10日(土)・11日(日)に東広島市西条で開催された「酒まつり」に、ボランティアとしてボランティア部、まちづくり研究会、ヒューマンハーモニクス部の3団体約90人が参加しました。

総合案内やゴミステーションでの分別指導を行っていたのは、ボランティア部。5月より毎月行われる酒まつり実行委員会の会議に出席し、企画・運営の補助を積極的に行っていました。

歩行者天国でバルーンアート、〇×クイズ、ビンゴゲーム、ことば遊びを行っていたのは、まちづくり研究会。子どもたちが楽しめる場を提供することで、家族連れの方の人気を独占していました。

「Best Friend」や「らいおんハート」を含む9曲を熱唱していたのは、ヒューマンハーモニクス部。自慢の歌声とハーモニーで道行く人を魅了していました。

3団体とも、他大学との連携や事前の準備等で苦労することもあったようですが、大学内では味わえない達成感を得たようでした。

